

Wiss. 1909.

⑧ H. Yule, Marco Polo, I, 291.

⑨ Ibid. note +

⑩ d'Ohsson, Histoire des Mongols, II, 467.

⑪ 球河博士成吉思汗實錄(1111頁)。

此の一篇は今自分の試みて居る漠北地方の風俗土産言語等の研究についての一部の方針を書き附けて見たやうなもので、此の研究の序論の一部ともいふべきものである。従つて何等個々の問題に就いての研究を收めない。ただ本誌編輯諸兄に稿を請はるゝまゝに、こゝに載せる所としたに過ぎぬ。此の事は特に茲に斷つて置くことが、自分としては必要である。

(支那學 第二卷第五號、大正十二年一月)